

學生考古學研究会設立趣旨

(註) 昨年十二月二十二日より大阪府史蹟調査會で行はれた黒坂山古墳の發掘は日本考古學界にかつてなき幾多の新資料をもたらした。その際調査に参加協力した堺中學校、富田林中學校、大阪農學校、各史學班員等を中心に永續的に學生考古學研究会を結成する氣運大いにたかまり今回諸兄の理解の下に結成運動を積極的に開始した。

其の目的は人類の歴史的發展の跡を考古學乃ち實証史學に依り研究し、又この頽廢の社會を學問研究なる正義の理想を通じて民族の理念たる文化國家到達への一助となすものである。吾等はこの目的に賛成する若き情熱あふる、學生諸兄の積極的に參加せられる事を衷心より歓迎するものである。

學生考古學研究会々則

- 一、本會の目的は學校單位の組織を越えて團結した學徒に依り考古學に關する諸問題の眞摯にして自由なる研究を行ふにあり
- 一、本會は右の目的達成のために次の行事をなす
  - 1 大阪府並に近縣の考古學調査への參加、或は見學
  - 2 重要遺跡の實地見學等 (月一回)
  - 3 講演會、研究会等の例會 (月一回)
  - 4 その他凡ゆる努力をなす
- 一、本會の趣旨に賛成し會費月額金五圓を醸出する者を會員とする (但し會基金のため入會金五圓)
- 一、本會の會務は會員中より選出せる委員會之を擔當する
- 一、本會に入會を希望するものは住所、姓名、學校名、學年を記載し本會事務所に申込まるべし

本會事務所

大阪府南河内郡大草村大美野 森浩一方

學生考古學研究会事務所

設立準備委員

森 浩一 (同大) 北野耕平 (富中)  
 田中英夫 (一) 宮川 徳 (大農)  
 杉本憲司 (堺中) 和田澄子 (富女)  
 山本昭博 (大高)

(註) 昭和22年をさす。